

2018年1月1日から適用される CCMJ資格の更新登録手続きとCPD研修制度 の概要

目次

<まず、CM協会のCPD制度の基本内容を理解しよう…>

CM r の自己啓発責務とCPDとの関係性	P1
CCMJ登録証の更新とCPD研修制度の全体概要	P2
CPD研修期間・CPDポイントの申請・審査	P3

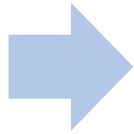
<さあ、CPD申請書を作成しよう…>

<シート①> C P D 研修ポイント算定表、	
<シート②> C P D 研修ポイント比較表	P 4
<シート⑥> C C M J 資格交付番号別 登録証有効期間・更新時期・更新猶予期	P 5
<シート③> 申請シート、 <シート④> シート記入例	P 6
<シート⑤> 質問と回答（FAQ）	P 7

<素早く申請書作成を行うためのポイント（参考）>	P 8
--------------------------	-----

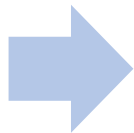
まず、CM協会のCPD研修制度の基本内容を理解しよう・・・

CM r の自己啓発責務



- ・CCMJ資格試験に合格しても、5年も経てば社会環境は変化し、常に自己啓発しなければ個人の知識はやがて陳腐化します・・・
- ・顧客・社会からの多様化するニーズに対応するため、CM r は絶えず最新の知識を吸収し、多くの経験により能力向上を図り、すぐに活用できる状態にしておくことが重要です。（新技術、複雑系問題解決、法改正、コンプライアンス、グローバル化・・・）

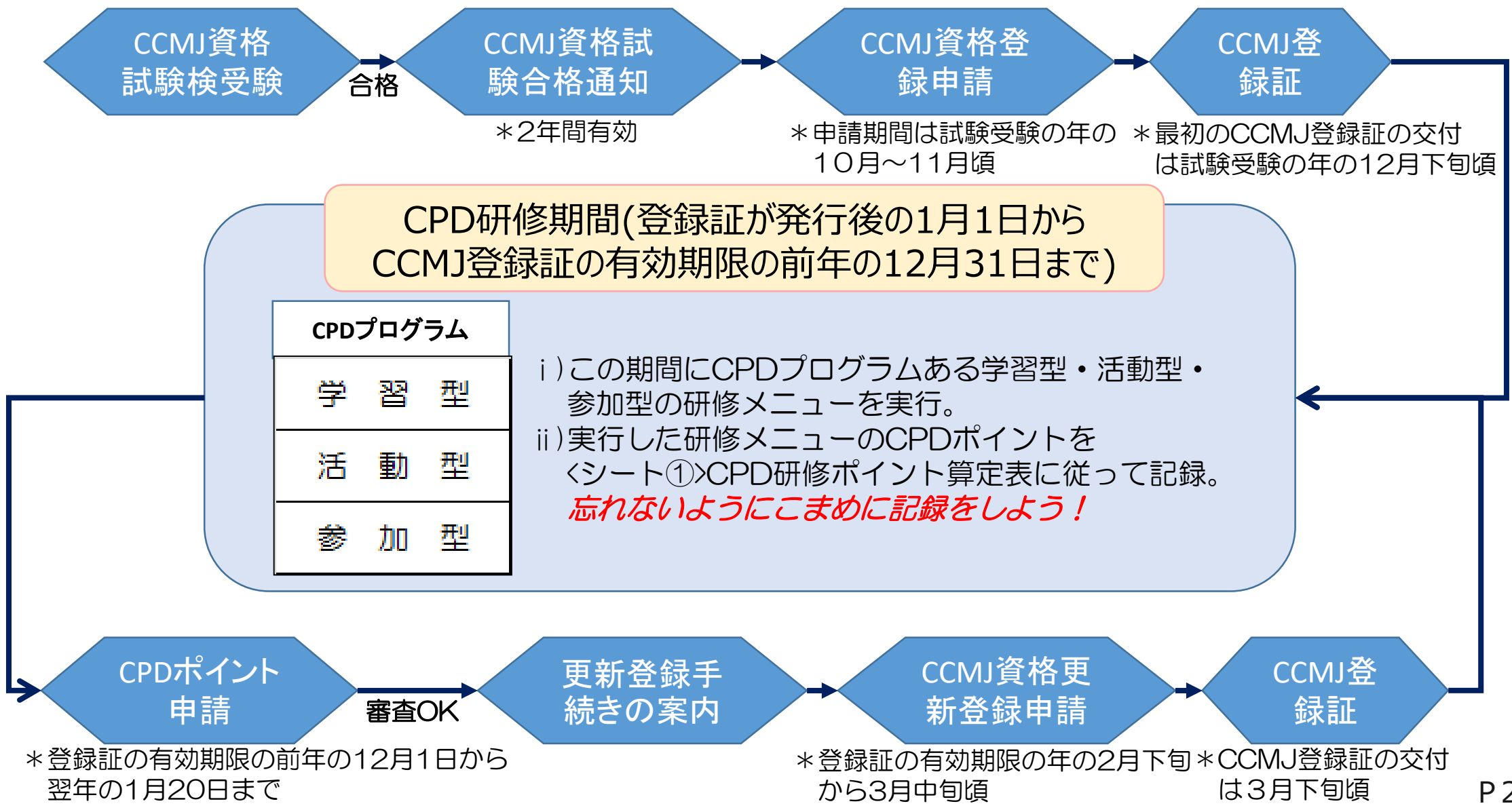
CM r に大切なCPD研修



- ・(学習)+(活動)+(参加)のプログラムを組み合わせたCPD研修を継続して行うことにより、自分のCM知識・経験・能力を高めることが可能です。
- ・CPD研修制度は、わが国だけでなく国際的にも、「資格のレベルを保証する」ものとして重要視されています。

まず、CM協会のCPD研修制度の基本内容を理解しよう・・・

CCMJ登録証の更新とCPD研修制度の全体概要



まず、CM協会のCPD研修制度の基本内容を理解しよう・・・

CPD研修の期間と資格の更新登録申請期日

- i) CPD研修のCPDポイントの申請は、更新年の前年の12月1日より更新年の1月20日(消印有効)までです。
「<シート⑥> C C M J 資格交付番号別 登録証有効期間・更新時期・更新猶予期間」参照
CPD研修期間は、最初、CCMJ試験に合格した翌年の1月1日からCCMJ登録証の有効期限の前年の12月31日までとなります。以後、翌年の1月1日から5年後の12月31日までの研修期間は、更新時期に係らず固定されます。
なお、上記の研修期間を完了してもCPDポイントが不足していた場合は、最長で2年後の12月31日までCPD研修期間を延長することが可能です。ただしこの場合、登録証が交付されるまでC C M J 資格は停止され資格者と称することは出来ません。

CPD研修のCPDポイントの申請

- i) CPD研修のCPDポイントの申請は、上記の期日に行って下さい。上記の申請期間前に申請することは出来ません
- ii) <シート①>CPD研修ポイント算定表の注意事項を含む内容を十分に確認して、申請を行って下さい。
- iii) <シート③>の各申請用紙をダウンロードして、<シート④>CPD研修申請書の各記入例にならって作成してください。
- IV) CPD研修のCPDポイントの申請は、電子メール、FAX、郵送のいずれの方法でも受け付けます。

審査から更新手続き

- i) 申請期間の1月20日(消印有効)を過ぎた後、審査が行われ、概ね2月中旬頃までに審査を終了します。
- ii) 申請者には、CPD審査結果用紙が送付されます。
- iii) 更新登録が可能と判定された者には、「CCMJ資格更新登録手続き」を行う通知がされます。

さあ、CPD申請書を作成しよう・・・

＜具体的なCPD制度を知る＞⇒なんか今回は、簡単ですぐできそうな予感
 …審査目的が記載されているし、すごくわかり易く簡潔な表現になっており、受け入れやすい

<シート①>
C P D
研修
ポイント
算定表

CCMJ資格更新 CPD研修ポイント算定表
(2018年1月1日からのCPD研修に適用)

CPD プログラム		区分記号	研修内容	算定ポイント	申請用紙
学習型		学習-1	更新期間中に発行されるCMAJ機関誌のCPD対象記事への感想・意見（各記事100字以上）	3ポイント/機関誌記事1件	申請用紙1
活動型		活動-1	CMに関連する記事・書籍等の執筆（共著を含む）	10ポイント/1冊	申請用紙2
		活動-2	CMAJ機関誌および他の出版物でCM業務に関連する記事の執筆（共著を含む）	5ポイント/1記事	
		活動-3	CMAJフォーラムでの講師	6ポイント/回	
		活動-4	CMフォーラムおよびガイドブック集中講座での講師	3ポイント/1時間 （＝18ポイント/日 （＝延長時間））	
		活動-5	CM協会および他協会主催の講習会・パネルディスカッション等での講師	3ポイント/1時間	
		活動-6	CM支援へ応募し、事務局で受理された申請者（受賞者へのCPD加算点はない）	5ポイント/回	
		活動-7	CM協会での委員会・WG活動（本部・支部含む）	1ポイント/2時間	
参加型		* 参加-1	CMスクールへの出席	15ポイント/日（6時間）	申請用紙3
		* 参加-2	CMAJフォーラムへの出席	5ポイント/回	
		* 参加-3	総会（本部・支部）に出席 （総会後の講演会も参加-4の対象）	5ポイント/1総会	
		参加-4	CM協会主催の講習会・講演会・セミナー・パネルディスカッション等への出席（※CMAJフォーラム、CMスクールは除く）	2ポイント/1時間	
		参加-5	CM協会以外の専門団体等が主催した講習会・講演会・セミナー・パネルディスカッション等への出席	2ポイント/1時間	
注	CCM資格更新は右の条件をクリアしてください	1. 上記研修のCPDポイント累計が5年間で、合計50ポイント以上であれば更新登録可能です。			
	諸注意	2. 上記2つCPDプログラムの内、どの研修プログラムでも合計50ポイント以上であれば申請できます。			
意	時間・期間計算	1. 更新前に50ポイントを超えても、次回更新前へのキリオーバー適用はありません。			
	自動加算対象	2. 事前申請時の「自動加算」は継続しますが、WEBによるオンラインCPD申請は2018年1月1日より廃止します。			
事	ポイント申請用紙区分	* 印のついた研修（参加-1、参加-2、参加-3）は自動加算の対象となります。			
	申請方法	申請用紙は日本CM協会HPのダウンロード、「学習型」は申請用紙-1、「活動型」は申請用紙-2、「参加型」は申請用紙-3に記入して申請してください。			
項		下記の内容によるメール添付で協会事務局へ依頼を可能としますが、②および③による申請が可能です。			
		① 申請書類・写真をメールに添付して送信する（E-mail: hq@cmaj.org）。 ② 申請書類をFAXにて送信する（FAX: 03-5443-3965）。 ③ 申請書類を封筒に入れ郵送する。 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建業会館6階 一般社団法人日本コスト・フランチャイズ・マナーシステム協会 事務局			

<シート②>
C P D
研修
ポイント
比較表

＜シート②＞ CPD研修ポイント比較表

[illegible]

さあ、CPD申請書を作成しよう・・・

＜自分はいつ申請するの＞⇒協会からCPD申請時期を知らせてくれるし、
いつの間にか自動加算ポイントも溜まっており、申請書記載がストレスにならない
・・・自分の状況が、何処にいるかわかり易い。5年目ということは自分は〇〇〇〇年だ！

自分がいつ
申請すればいいのか
⇒ <シート⑥>
CCMJ
資格交付番号別
登録証有効期間・
更新時期・
更新猶予期間

＜ CCMJ資格交付番号別 試験合格年・登録証有効期間・更新時期・更新猶予期間（+1年、+2年）の関係 ＞

交付 番号	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
04	合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年	3 +2年				3 +1年	4 +2年	
05		合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年	3 +2年				3 +1年	4 +2年
06			合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年	3 +2年				3 +1年
08				合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年	3 +2年			
09					合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年	3 +2年		
10						合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年	3 +2年	
11							合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年	3 +2年
12								合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年				2 +1年
13									合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年			
14										合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年		
15											合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年	
16												合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年	2 +2年
17													合格	登録証有効期間/CPD研修						1 +1年
18														合格	登録証有効期間/CPD研修					
特講 開催年												特別 講習会 ①	特別 講習会 ②	特別 講習会 ③	特別 講習会 ④					

☆ 1 2 3 に示す具体的なCPD研修のCPDポイントの申請は、更新年の前年の12月1日より更新年の1月20日（以降有効）までです。

☆更新猶予期間にずれ込んでCPD研修のCPDポイントの申請を行って更新をした場合でも、更新後の登録証の有効期間は、正規に更新した場合と同じ期間となります。

☆更新猶予期間にずれ込んで登録証を更新をする場合、登録証が交付されるまで、資格は停止され資格者と称することは出来ません。

さあ、CPD申請書を作成しよう・・・

<どのように申請するの>

⇒サンプルもあり、簡単に申請シートを書ける

・・・これなら気分転換で書ける。なんだ！やれば簡単！いままで食わず嫌いだったんだ！

<シート③> 申請シート

申請日 平成○○年○○月○○日

CPD 研修 申請用紙 - 表紙

※1

CPD研修申請者氏名	氏名
住所・連絡先	〒 TEL E-mail
CMAJ 会員番号	
CCMJ 登録証交付番号	
CCMJ 登録証交付日	年 月 日
CCMJ 登録証有効期限	年 月 日

※1 上記枠内は、CPD研修手帳の表紙に記載されている内容をそのまま書き写してください。

今回のCPD申請対象期間	年 月 ~ 年 月 (60日間)
--------------	------------------

CPDプログラム	申請ポイント数 ※2	審査認定ポイント数 ※3
自動加算ポイント ※4		
学習型		
活動型		
参加型		
CPD履修ポイント 合計		

※2 今回申請するポイント数を各プログラムごとに記入

※3 審査委員判定のため、記入不要

※4 自動加算ポイントについては、協会からの「CPD申請依頼書」に記載のポイント(有効期限)を記載

【CPD申請方法】

CPD申請は、申請用紙をHPよりダウンロードし、CPD申請用紙の太枠内にすべての記入を行い、メールに添付してCM協会本部事務局へ送信してください。

ただし、メール添付以外の方法として、FAXまたは郵送方法も可能です。郵送の場合は記載した申請用紙(コピー)を封書で日本CM協会宛に送ってください。郵送料は個人負担とします。封筒表には「CPD申請」と明示してください。

(送付先) 〒108-0014 東京都港区芝5-2-6 20 建築会館 6階 一般社団法人 日本コンストラクション・マネジメント協会 <CPD申請> メール: hq@cmaj.org FAX: 03-5443-3965
--

申請書様-B 2018/1/1

申請日 平成○○年○○月○○日

CCMJ資格更新 CPD申請用紙-1 [学習型]
氏名 (CCMJ登録証交付番号)
(-)

CPDプログラム	区分記号	研修内容	単位
CMAJ機関誌記事への理解	学習-1	更新期間中に発行されるCMAJ機関誌のCPD対象記事への感想・意見(※指定アンケート用紙に記入し、協会へ提出)	(3ポイント/機関誌記事1件)
Chapter No.○○		年・月(週)・号	
機関誌名 年・月(週)・号			
記事名			
執筆者			
ページ数			
★ 機関誌記事を読んで、あなたの評価として記入する欄に○を付けてください ★★		大変役に立つ 参考となる 参考にならない 特に意見なし	○ 左枠内の該当する部分に○を記入

読者の意見 < ※CPD認定対象記事に対する意見・コメント・感想など(100字以上) >

Chapter No.○○	年・月(週)・号
機関誌名 年・月(週)・号	
記事名	
執筆者	
ページ数	
★ 機関誌記事を読んで、あなたの評価として記入する欄に○を付けてください ★★	
大変役に立つ 参考となる 参考にならない 特に意見なし	○ 左枠内の該当する部分に○を記入

読者の意見 < ※CPD認定対象記事に対する意見・コメント・感想など(100字以上) >

申請単位(円計)	
累計	

申請用紙-1 2018/1/1

<シート④> シート記載例

申請日 平成○○年○○月○○日

CCMJ資格更新 CPD申請用紙-2 [活動型]
氏名 (CCMJ登録証交付番号)
(08-○○○○)

CPDプログラム	区分記号	研修内容	認定単位
CM協会への自主的活動参加(専門的・主体的な参加に限る)	活動-1	CMに関連する記事・書籍類の執筆(共著を含む)	1.0ポイント/1冊
	活動-2	CM(A)機関誌およびその他出版物でCM業務に関連する記事の執筆(共著を含む)	5ポイント/1記事
	活動-3	CMフォーラムでの講師	6ポイント/1回
	活動-4	CMスクールおよびガイドブック集中講座での講師	3ポイント/1時間 ※1.8ポイント/日(≒延6時間)
	活動-5	CM協会および他協会主催の講習会・パネルディスカッションでの講師	3ポイント/1時間
	活動-6	CM選奨へ応募し、事務局で受理された申請者(受賞者へのCPD加算点はない)	5ポイント/1回
	活動-7	CM協会での委員会・WG活動(本部・支部含む)	1ポイント/2時間

区分記号	執筆したCM関連記事又は書籍類 執筆したCM(A)機関誌・出版物記事 講師を担当したCMフォーラム・スクール等 講師を担当したCMAJ主催講習会等 CM選奨への応募、委員会活動等	年月日時 (記事・専門書の場合は発行日)	場所 (記事・専門書の場合は発行組織、支部等)	申請単位	認定単位 (記入不要)
活動-1	書籍 ○○○	2016年12月15日	○○	10	
活動-2	機関誌 ○○号 記事番号○○	2015年10月1日	CM協会	5	
活動-3	講師 講義内容「○○」	2015年9月1日	CM協会	6	
活動-4	講師 講義内容「○○」	2014年12月1日	CM協会	18	
活動-5	講師 講義内容「○○」、2時間	2014年12月1日	CM協会	6	
活動-6	応募 CM選奨	2014年11月1日	CM協会	5	
活動-7	活動 資格委員会、1時間	2014年8月8日	CM協会	2	
頁 計				52	
累計				52	

申請用紙-2 2018/1/1

申請日 平成○○年○○月○○日

CCMJ資格更新 CPD申請用紙-3 [参加型]
氏名 (CCMJ登録証交付番号)
(-)

CPDプログラム	区分記号	研修内容	認定単位
CM協会主催の講習会等への出席及びCMスクール・フォーラム受講など	参加-1	CMスクールへの出席	1.5ポイント/日(6時間)
	参加-2	CMフォーラムへの出席	5ポイント/1回
	参加-3	総会(本部・支部)への出席(総会後の講演会等は参加-4対象)	5ポイント/1総会
	参加-4	CM協会主催の講習会・講演会・セミナー・パネルディスカッション等への出席(※CMAJフォーラム、CMスクールは除く)	2ポイント/1時間
	参加-5	CM協会以外の専門団体等が主催した講習会・講演会・セミナー・パネルディスカッション等への出席	2ポイント/1時間

区分記号	出席したCMスクール・CMフォーラム 出席したCMAJ総会 参加したCM協会主催の講習会等 参加したCM協会以外主催の講習会等	年月日時	場所	申請単位	認定単位 (記入不要)
参加-4	講習会「○○」、1時間	2014年11月1日	CM協会	2	
参加-5	講習会「○○」、3時間	2014年10月1日	積算協会	6	
参加-					
参加-					
参加-					
参加-					
参加-					
参加-					
頁 計				8	
累計				8	

申請用紙-3 2018/1/1

さあ、CPD申請書を作成しよう・・・

<CPD疑問点の解決>

⇒全ての疑問も解決できC P Dの目的も理解できた・・・楽しくC P D申請ができた・・・

<シート⑤> 質問と回答 (FAQ)

<シート⑥> 2018年1月1日から適用されるCPD制度と
資格更新に関するよくある質問と回答 (FAQ)

100	2018年1月1日から適用のCPD制度についてのFAQ
Q101	2018年1月1日から適用されるCPD制度の概要(研修プログラム)を教えてください。
A101	・2018年1月1日から適用されるCPD研修プログラムは、「学習型」、「活動型」、「参加型」の3種類となります。 ・「学習型」研修は、CMAJ機関誌のCPD対象記事への感想・意見（100字以上）が対象となり、1記事あたり3ポイントです。 ・「活動型」と「参加型」では一部のプログラムで付与ポイントを増やしました。 ・従来の「実務活動型A、B」はなくなります。 ・どのCPD研修プログラムでも5年間で50ポイント以上取得すれば、更新申請可能です。 ・更新時に50ポイントを超えても、次回更新時へのキャリーオーバー適用はありません。 ・「課題論文」は2017年4月1日より廃止となります。 ・「WEBによる申請」は2018年1月1日より廃止となります。 ・CPD研修サイクルは1月から12月までとなり、5年目の更新対象者のみ申請が必要です。 ・CPD制度で更新されたCCMJ登録証の交付日は4月1日となり、有効期間は交付日から5年間（3月31日まで）となります。
Q102	「課題論文」による資格更新はいつまで有効ですか。
A102	「課題論文」による更新申請は、2017年3月31日で受付を終了しました。今後は課題論文による更新申請はできません。
Q103	「WEB申請」で申請した取得したポイントはどうなりますか。
A103	「WEB申請」は2017年12月31日で終了し、2018年1月以降はWEBによる申請はできません。2017年12月31日までにWEB申請された方は、WEB申請分を審査対象とします。
Q104	これまでの「自動加算ポイント」対象となるCPD研修は、2018年1月1日から適用されるCPD制度ではどうなりますか。
A104	・2018年1月1日から適用されるCPD制度では、「参加-1」、「参加-2」、「参加-3」のプログラムが自動加算対象となります。
Q105	CM選奨応募申請者はこれまで「参加型」研修でしたが、2018年1月1日から適用のCPD制度では「活動型」に移行となりましたが、その理由はなぜですか。
A105	CM選奨に応募することは、参加というよりは、CM協会活動の一部とらえた方が適切と判断します。応募1回あたり5ポイントで、ポイント数は変わりませんが、これまでの1件あたり貢献度大の資格者3名の制限は撤廃します。
Q106	「参加-5」のCM協会以外の講習会等とは、どのような講習会ですか。
A106	例えば、建築学会、土木学会、積算協会等の講習会です。ただし、今回からは、資格の更新講習会（例：一級建築士定期講習会、構造一級建築士定期講習会、設備一級建築士定期講習会、一級施工管理士定期講習会等）は研修対象から除外します。

Q107	講習会やセミナーなどの所要時間が1時間30分であった場合、何時間としてCPDポイントを算定すればよいのでしょうか。
A107	基本的に1時間以内はすべて繰り上げて計算してください。つまり、1時間30分であれば、2時間でポイント算定できます。
200	CPD申請方法についてのFAQ
Q201	2018年1月申請の更新対象者は、2018年1月1日から適用されるCPD制度では申請可能ですか。その場合いつまでに申請すれば良いですか。
A201	2017年12月31日までに適用されるCPD制度で、2018年1月20日（消印有効）までに申請してください。
Q202	登録証の交付番号は06-○○○○ですが、次回の更新時期を教えてください。
A202	<シート⑥> CCMJ資格交付番号別 登録証有効期間・更新時期・更新猶予期間を参照ください。2018年1月に申請となります。
Q203	交付番号08-○○○○ですが、従来の方式通り、2年間の申請猶予期間は継続されますか。
A203	「CCMJ資格交付番号別 登録証有効期間・更新時期・更新猶予期間」を参照ください。2019年1月の更新申請です。なお、2年間の申請猶予期間は継続されます。
Q204	自分の登録時期がいつなのか心配ですが、協会から事前にお知らせ等がありますか。
A204	更新年の2年前及び1年前にお知らせをします。
Q205	毎年、CPD申請をする必要はありますか。
A205	更新年度対象者以外は、毎年申請する必要はありません。更新対象期間内に実施したCPD研修プログラムの内容とポイント数等をこまめに記録し、確認しておくことをお勧めします。
Q206	資格更新予定の申請者は、いつまでに申請をすれば良いですか。また、審査結果と更新可否の通知はメールで連絡してくれますか。
A206	「CCMJ資格交付番号別 登録証有効期間・更新時期・更新猶予期間」を参照ください。資格更新年の次年の1月20日頃までに申請してください。審査結果は申請者全員に通知し、合計50ポイント以上であることが認められた方には、資格更新手続き方法をご連絡します。

さあ、CPD申請書を作成しよう・・・

＜素早く申請書作成を行うためのポイント（参考）＞



- ・自分のパソコン・デスクトップにCPD申請記入シートのフォームをダウンロード（CMAJ-HP参照）
- ・CPD単位取得につながる事項は都度、申請シートに記入する習慣をつける（研修・講習会、雑誌等）
- ・協会からの申請時期の告知を上手に利用する⇒年度末に申請シートを整理する
- ・自分の業務内容・繁忙度に応じて、取れるときにできるだけ多くのCPDポイントを稼いでおいた方が安心！

CPD申請書を作成してみれば・・・



申請がシンプルでわかり易く、いつの間にか自動加算が多く溜まっており、シートもサンプル見ながら簡潔に書け、短時間で処理できた。⇒CPD研修は、社会に役立つより有能なCMrになるためシステムであり、継続は力なり！